



第192号

# KYOEI NEWS

**共栄システム株式会社**

〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目15番7号

TEL(06)-6535-7511 FAX(06)-6535-7517

E-mail osaka@kyoeisystem.co.jp

URL <http://www.kyoeisystem.co.jp>

## <運送会社の経営情報>

### 会社のリスク

最近、各企業において取引先から高額の賠償を求められる事件が増えてきております。

大手企業の出荷業務を請け負っていたA社では、社員のオペレーションミスにより、出荷先企業の生産ラインが1週間停止し、その結果、1億円以上の賠償請求を受けるにいたりしました。(結果的には8,000万円で和解しました)

また、ハラスメント関係の訴訟も頻発しています。ハラスメントによる自殺者が生じた場合における会社側の責任については、最近の判例では1億円以上の支払いを求められるケースも珍しくありません。

このような中で、最近改めて注目されたのが「**使用者賠償責任保険**」です。

“民間版の労災保険「使用者賠償責任保険」とは？”

#### ◆契約件数が伸びている！

「使用者賠償責任保険」の契約件数が、大幅に伸びているそうです。

うつ病などによる労災認定件数の増加や賠償額の高額化を背景に、大手損害保険3グループの2015年度の契約件数は前年度比約1.5倍となっているそうです。

この伸び傾向は今後も続くものと予想されます。



#### ◆「使用者賠償責任保険」とは？

「使用者賠償責任保険」は、労災認定された事案について、企業の安全配慮義務違反などを問われ法律上の損害賠償責任を負った場合に備えるものです。

企業が損害賠償責任を負った場合、労災保険金を上回る補償の提供や和解金の支払いのために保険金が支払われます。

近時は損害賠償額が高騰傾向にあり、前述のごとく1億円を超える賠償が求められるケースも少なくありません。

中小企業の場合、多くの場合これだけの金額を支払うことはできず、仮に支払ったとしてもたちまち経営の危機に至ることも想定されます。こうしたリスクへの備えとしてニーズが高まっているのです。

#### ◆リスクを勘案した検討を

労働災害が発生する危険性は全企業にありますので、すべての企業において使用者賠償責任保険への加入を一度検討する必要があると言えます。

しかし、保険の性格上、各企業においてはそれなりの負担を求められますので、最終的には、保険料と自社の業種や規模、これまでの労働災害の発生状況等から考えられるリスクを勘案して加入を検討してみる必要があります。

※今後のリスク回避のための一助として検討の余地があるかもしれません。



※※共栄ニュースはeメールによる配信も承ります。※※

ご要望の際はメールアドレスをFAX(06-6535-7517)までご連絡ください。

貴社名		アドレス	
-----	--	------	--